

17 申請書記入例（左側）

※ 6 ページ、「5 受検申請の手続き」とあわせてご覧ください。

※ 申請書は本人が記入し申請してください。

※ 必ず「楷書」で記入してください。（略字は使用しないでください。）

※ インキ、ボールペンで記入してください。（鉛筆、消えるボールペンは使用しないでください。）

(1) 受検申請日

長野県職業能力開発協会に提出（または送付）する日付（10月2日～10月13日）を記入してください。

(2) 減免対象の有無

本案内書により減免の対象となる条件を確認のうえ、対象となる方は「有」に、該当しない場合は「無」に○を付けてください。（2 ページ～3 ページ参照）

（※減免対象者は実技試験受検者で、実技試験実施日が属する年度の4月1日において25歳に達していない「在職者」（2 ページ注）3 参照）及び「在校生」（2 ページ注）4、注）5 参照）です。）

(3) 職種番号、作業番号、職種名、作業名

受検案内の4～5 ページ、「4 実施職種（作業）及び実施日」を参照し、正確に記入してください。

(4) 住所

- ・ 自宅の住所を記入してください。
- ・ 受検票等はこの住所に送付します。

(5) 連絡先電話番号

申請書の内容に不明な点がある場合や、試験に関する緊急の連絡がある場合等に、電話連絡をする場合がありますので、日中連絡ができる電話番号を記入してください。

(6) 学歴

- ・ 最近のものを一番上に記入してください。
- ・ 在学履歴の該当欄に○を付けてください。

(7) 訓練歴

- ・ 職業訓練歴は、最近のものを一番上に記入してください。
- ・ 訓練歴のある方は訓練履歴の該当欄に○を付けてください。
- ・ 技能照査合格で学科試験の免除申請をする場合は、必ず記入してください。

(8) 職歴

- ・ 現在のものから順に、職歴を記入してください。
- ・ 受検にあたり、実務経験が必要な場合は、職務内容の欄は、検定職種との関連がわかる仕事（業務）の内容を具体的に記入してください。（「一般職」、「営業」、「事務職」などは実務経験として認められません。）
- ・ 通算の実務経験年数が、受検に必要な年数を満たすか確認して記入してください。

(9) 1・2・3級合格者

- ・ 下位等級合格後の実務経験年数で受検申請をする場合は、合格した職種名、作業名、合格年月日、技能士番号を正確に記入し、合格証書のコピーを必ず添付してください。
- ・ 特級の受検申請は必ず1級の合格証書のコピーを添付してください。
- ・ 合格証書等の氏名と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。

(10) 試験の免除

- ・ 試験の免除を受けることのできる記号を○で囲んで、資格の名称、取得年月日、合格通知番号を正確に記入してください。（例 合格通知番号：長野○○○○○）
- ・ 証明書（合格通知ハガキ等）のコピーを必ず添付してください。
- ・ 合格証書等の氏名と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。

記入漏れ等はありませんか？ 20ページのチェックシートでご確認ください。

(左票)

2 級 技 能 検 定 申 請 書

長野県知事様

技能検定を受検したいので申請します。

令和 5 年 10 月 3 日

氏 名 信 州 太 郎

※印の欄は記入しないこと

職種番号	038	職種名	建 築 大 工	受 検 番 号	減免対象の有無 (注①)	
作業番号	010	作業名	大 工 工 事	※	有 ・ 無	
フリガナ	シンシュウ タロウ			昭和 (S)	平成 (H)	11 年 10 月 1 日
氏 名	信 州 太 郎			生年月日 (年 齢)	(満 24 年 0 月)	性 別 男 (M) 女 (F)
住 所	〒380-0803 長野県長野市大字南長野〇〇〇〇職能ハイツ305					
学 歴	学 校 名	学 科 又 は 課 程	所 在 地	在 学 履 歴		
	長野西部高等学校	普通科	長野県長野市〇〇〇〇	在学中	卒業	☒ 中退
				全日制	☒ 定時制・通信教育	
				在学期間	H27 年 4 月 ~ H30 年 3 月	
訓 練 歴	訓 練 施 設 名	訓 練 科 目	所 在 地	訓 練 履 歴		
				訓練中	修了	☐ 中退
				訓練期間	年 月 ~ 年 月	
				訓練期間	年 月 ~ 年 月	
職 歴	事 業 所 名	職 務 (作 業) 内 容	所 在 地	在 職 期 間		
	(現在の在職先) (株) 検定工務店	大 工	〒 (380-XXXX) 長野県長野市〇〇〇町 電話 (026-000-XXXX)	H30 年 4 月 ~ R5 年 10 月 (5 年 6 月)		
				年 月 ~ 年 月		
				年 月 ~ 年 月		
3 級技能検定合格 (受検資格にかかわるものは必ず記入し、証書のコピーを添付してください)				受検資格 判 定		
(3 級)		職 種 (作 業)	合格年月日	年 月 日	※	
			技能士番号	号		
試 験 の 免 除	資格の名称 (該当するものを○でかこむ)		取得地	取得年月日・番号 (コピーを添付)	免除資格判定	
	1. 実技試験合格 6. 技能証 2. 商工会和裁 7. 技能検定委員 3. その他		都道府県	作業名 [年 月 日]	実技試験	※
学 科 試 験	1. 学科試験合格 2. 技能検定合格 (同一職種) 3. 技能照査合格 4. 職業訓練指導員免許 5. () 級技能士コースの普通訓練終了 7. 技能検定委員 (中央協会) 9. その他 ()		都道府県	作業名 [R3 年 3 月 XX 日]	学科試験	※
			長野県	〇〇〇〇 号		

注① 減免対象の有無については、技能検定受検案内の「受検手数料」の項を参照ください。(対象者は、実技試験受検者で、実技試験実施日が属する年度の 4 月 1 日において25歳に達していない「在職者」及び「在校生」です。)

② 減免の有無に関係なく受検申請者全員が、本人確認書類を右票の (本人確認書類添付欄) に貼り付けてください。ちなみに、本人確認書類が添付されていない場合は申請受付ができませんので注意してください。

③ 個人情報の第三者への提供について
技能検定試験業務及び講習会等の案内のため、試験会場・関係団体及び関係企業等へ氏名・住所・電話番号・勤務先を知らせることをご了承ください。

申請書記入例（右側）

※ 6 ページ、「5 受検申請の手続き」とあわせてご覧ください。

※ 申請書は本人が記入し申請してください。

※ 必ず「楷書」で記入してください。（略字は使用しないでください。）

※ インキ、ボールペンで記入してください。（鉛筆、消えるボールペンは使用しないでください。）

(11) 事業所名（学校名）

- ・ 事業所名又は学校名を記入してください。
- ・ 在校生（2 ページ、注）4 に該当する方は、学校名と「在学中」「訓練中」と記入してください。

(12) 受検区分

- ・ 試験免除の有無等により、受検しようとする受検区分を○で囲んでください。
- ・ 受検される受検手数料を記入してください。（2～3 ページ、「2 受検手数料」を参照願います。）

(13) 写真（モノクロでも可）

- ・ 写真は、本人と確認ができるよう帽子、サングラス等の着用のないものにしてください。
なお、写真の裏に級別、受検作業名、氏名を記入し、必ずノリ付けしてください。
- ・ デジタルカメラ等で撮影したものは、縦横の倍率の整ったものを使用してください。
- ・ 実技試験、学科試験の両方免除の方（受検区分D）の写真は不要です。

(14) 事業所名（学校名）、事業所（学校）住所

- ・ 在職者の方は、14 ページ、(8) 職歴と同じ事業所名（学校名）、住所を記入してください。
- ・ 在校生・訓練生（2 ページ、注）4 に該当する方は、学校名を記入してください。
- ・ 在職も在校もしていない方は、記入不要です。

(15) 領収書

受検手数料を銀行振込みし、「銀行領収印」のある「申請書添付用領収書」を必ずノリ付けしてください。

(16) 本人確認書類

申請者全員が、本人確認書類のコピーを必ず貼ってください。

- ① 運転免許証、個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること。）その他の日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるものに限る。）のいずれか
- ② 特別永住者証明書、在留カードのいずれか
- ③ 健康保険被保険者証
- ④ 生徒手帳、学生証のいずれか（氏名及び生年月日が確認できるものに限る。）
- ⑤ 外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）

※なお、本人確認書類が添付されていない場合は、受付ができませんので注意してください。

記入漏れ等はありませんか？ 20ページのチェックシートでご確認ください。

(右票)

2 級 試 験 写 真 A

職種番号	038	職 種 名	建 築 大 工
作業番号	010	作 業 名	大 工 工 事
受検番号	※		
フリガナ	シンシュウ タロウ		
氏 名	信 州 太 郎		

試 験 名	試 験 中
※ 学科試験	※ 押印 出・欠
※ 計画立案等 作業試験	※ 押印 出・欠

写 真 (5cm×4cm)

申請前3ヶ月以内に
撮影した正面脱帽
半身像のものを貼
付けること。
なお、写真の裏に
級別、受検作業名、
氏名を記入のこと。

R5年10月1日撮影
(切りはなしてはいけません)

(切りはなしてはいけません)

(右票)

2 級 試 験 写 真 B

職種番号	038	職 種 名	建 築 大 工
作業番号	010	作 業 名	大 工 工 事
受検番号	※		
フリガナ	シンシュウ タロウ		
氏 名	信 州 太 郎		
事業所名 (学校名)	(株)検定工務店		
事業所 (学校) 住 所	(〒380-××××) 長野県長野市 〇〇〇町 (TEL026-〇〇〇-××××)		

試験名	試験前	試験中	
※ 政策等作業 ・計画立案等作業	※ 押印 出・欠	※ 押印 出・欠	* 該当する試験名(製作・計画 立案・判断)に○ * 試験前欄、試験中欄の出・欠 に○ * 試験前、試験中の写真確認者 が押印する
※ 計画立案等作業 ・判断等	※ 押印 出・欠	※ 押印 出・欠	

受検資格判定	免除資格判定		手数料収納済印	
※	実技試験	学科試験	実技試験	学科試験
	※	※	※	※

(右票)

2 級

職種名	建 築 大 工
作業名	大 工 工 事
住 所	長野県長野市大字南長野 〇〇〇〇 職能ハイツ305
氏 名	信 州 太 郎
事業所名 (学校名)	(株)検定工務店

受検する区分に○をし、受検手数料を記入してください。

受検区分	備 考
A甲	実技・学科試験の両方を受検
A乙	学科試験のみ受検希望
A丙	実技試験のみ受検希望
B	実技試験免除で学科試験を受検*
C	学科試験免除で実技試験を受検*
D	実技・学科試験の両方免除*
受検手数料	実技 9200円 学科 0円 合計 9200円

*受検区分B、C、Dでは、免除の証明書添付が必要です。

申請書添付用領収書

(この用紙は、申請書へ貼って提出を
してください)

先方 銀行	八十二銀行 県 庁 内 支 店			
受 検 料	実技試験		千 円	9200
	学科試験			
(振込 金額)	合 計		千 円	9200
ご 依 頼 人	フリガナ シンシュウ タロウ 信 州 太 郎 様			
受取人	長野県職業能力開発協会 普通預金 口座№76406			
備 考				

上記のとおり貴殿あての振込みを取扱い
ましたから、ご通知いたします

年 月 日
株式会社 八十二銀行
(振込銀行→受検申請者→長野県職業能力開発協会)

(本人確認書添付欄)

氏名	信 州 太 郎	平成 11 年 10 月 1 日 生
住所	長野県長野市大字南長野〇〇〇〇職能ハイツ305	
交付	平成 00 年 00 月 00 日	
有効	平成 年 月 日まで有効	
免許の 条件等	眼鏡等 中型車は中型車(80)に限る AT限定	運 転 免 許 証
優 良	第 000000000000 号	
有効 期限	平成 00 年 00 月 00 日	公安委員会